

地球温暖化対策中間報告書

1 地球温暖化対策事業者等の概要

(1) 地球温暖化対策事業者等の氏名等

地球温暖化対策事業者等の氏名 (法人にあつては名称及び代表者又は管理者の氏名)	武蔵野市 市長 邑上守正
地球温暖化対策事業者等の住所 (法人にあつては主たる事務所の所在地)	武蔵野市緑町2-2-28

(2) 事業所の概要

事業所の名称		武蔵野クリーンセンター		
事業所の所在地		東京都武蔵野市緑町3-1-5		
業種等	事業の業種	分類番号	R96 R:公務'他に分類されない ▼ 地方公務 ▼	
		産業分類名	地方公務	
	事業所の種類	主たる用途	<input checked="" type="radio"/> 産業 <input type="radio"/> 業務 <input type="radio"/> 工場 <input type="radio"/> 熱供給施設 <input type="radio"/> 上水道・下水道施設 <input checked="" type="radio"/> 廃棄物処理施設 <input type="radio"/> 事務所 <input type="radio"/> 商業施設 <input type="radio"/> 宿泊施設 <input type="radio"/> 教育施設 <input type="radio"/> 医療施設 <input type="radio"/> 文化施設 <input type="radio"/> その他 ()	
		建物の使用形態	<input type="checkbox"/> テナントビル等に該当	
		事業の概要	武蔵野市内から排出される一般廃棄物の処理（中間処理） 可燃ごみの焼却 不燃・粗大ごみを破碎・金属選別後焼却	
主なテナント事業者等の概要 (テナントビル等の場合に記載)		(1) テナント事業者等の名称		
		(2) テナント事業者等の名称		
		(3) テナント事業者等の名称		
敷地面積		17,000	m ²	
建物の延べ面積		10,979	m ²	

(3) 担当部署

計画の担当部署	名称	武蔵野市環境生活部クリーンセンター	
	連絡先	電話番号	0422-54-1221
		ファクシミリ番号	0422-51-9194
		電子メールアドレス	cnt-clean@city.musashino.lg.jp
公表の担当部署	名称	武蔵野市環境生活部クリーンセンター	
	連絡先	電話番号	0422-54-1221
		ファクシミリ番号	0422-51-9194
		電子メールアドレス	cnt-clean@city.musashino.lg.jp

(その2)

(4) 地球温暖化対策中間報告書の公表方法

公表期間	平成19年7月1日 ~ 平成22年3月31日	
公表方法	<input type="checkbox"/> ホームページで公表	アドレス:
	<input checked="" type="checkbox"/> 窓口で閲覧	閲覧場所: 武蔵野クリーンセンター
		所在地: 武蔵野市緑町3-1-5
		閲覧可能時間: 8:30~17:00
	<input type="checkbox"/> 冊子	冊子名:
	入手方法:	
	<input type="checkbox"/> その他	

2 計画期間

17 年度 ~ 21 年度

3 温室効果ガスの総排出量の状況

(1) 前年度の温室効果ガスの総排出量 単位:t(二酸化炭素換算)

CO ₂	CH ₄	N ₂ O	HFC	PFC	SF ₆	合計
2,446						2,446

(2) 総基準排出量及び前年度までの温室効果ガスの総排出量の推移 (単位:t(二酸化炭素換算))

	基準排出量	第1年度	第2年度	第3年度	第4年度	第5年度
総排出量	2,928	2,591	2,446	/	/	/
基準排出量 比増減率	/	12%	16%	/	/	/

4 工場・事業場の設備等に係る温室効果ガスの排出の状況及び排出抑制に係る措置の実施状況(総括)等

(1) 温室効果ガスの排出の量 (前年度: 18 年度)

ア 前年度の温室効果ガスの排出の量 単位:t(二酸化炭素換算)

CO ₂	CH ₄	N ₂ O	HFC	PFC	SF ₆	合計
2,446						2,446

イ 前年度の建物の延べ面積当たりの温室効果ガスの排出の量の状況等(業務部門に該当する場合のみ記載)

建物の延べ面積当たりの温室効果ガスの排出の量	222.7 kg/m ² ・年
建物の延べ面積当たりのエネルギー消費量	5,580 MJ/m ² ・年

ウ 基準排出量及び前年度までの温室効果ガスの排出の量の推移 単位:t(二酸化炭素換算)

	基準排出量	第1年度	第2年度	第3年度	第4年度	第5年度
排出量	2,928	2,591	2,446	/	/	/
基準排出量 比増減率	/	12%	16%	/	/	/

(2) 温室効果ガスの排出の抑制に係る措置の実施状況及び目標の達成状況

対策分類ごとの措置の実施状況(実施の有無)	基本対策	<input type="radio"/> すべて完了 <input checked="" type="radio"/> 一部完了 <input type="radio"/> 未実施 <input type="radio"/> 計画なし
	うち、運用対策	<input checked="" type="radio"/> すべて実施 <input type="radio"/> 一部実施 <input type="radio"/> 未実施 <input type="radio"/> 計画なし
	目標対策	<input type="radio"/> すべて完了 <input checked="" type="radio"/> 一部完了 <input type="radio"/> 未実施 <input type="radio"/> 計画なし

目標の達成状況	推計実績削減量(目標対策分)	75 t-CO ₂
	推計実績削減率(目標対策分)	2.5%
目標削減率		5.6%
基準年度中に完了した削減対策のうち、目標対策に相当するものの実施による削減率		1.9%

(その3)

5 自動車等に係る温室効果ガスの排出の状況及び排出抑制に係る措置の実施状況(総括)

(1) 温室効果ガスの排出の量

ア 前年度の温室効果ガスの排出の量

単位:t(二酸化炭素換算)

CO ₂	CH ₄	N ₂ O	HFC	PFC	SF ₆	合計

イ 基準排出量及び前年度までの温室効果ガスの排出の量の推移

単位:t(二酸化炭素換算)

	基準排出量	第1年度	第2年度	第3年度	第4年度	第5年度
排出量						
基準排出量 比増減率						

(2) 温室効果ガスの排出の抑制に係る措置の実施状況

排出の抑制に係る措置の実施状況	<input type="radio"/> すべて完了	<input type="radio"/> 一部完了	<input type="radio"/> 未実施	<input checked="" type="radio"/> 計画なし
-----------------	-----------------------------	----------------------------	---------------------------	---------------------------------------

6 温室効果ガスの排出の抑制に係る措置の実施状況等に関する総括

計画書で示した推進体制を組み、およそ月1回の頻度で温暖化対策会議を開き、計画書を策定した。計画書(案)策定段階より、温暖化対策会議で検討された案について、可能なものから順次先行実施してきている。
都よりアドバイスをいただいた対策についても、同様に可能なものから順次実施し、第2年度の排出状況報告を経て、本中間報告に至っており、順調に遂行している。
対策の実施状況については、テクニカルアドバイザーによる進行状況確認を行っている。

(中間年度以降の取組方針)

予算措置が必要な対策については、第3年度以降の実施としているが、予算要求が単年度で行われるため、現時点では、第4年度実施分の予算要求が認められた対策分について、実施準備を行っている。第4年度以降については、計画書に沿って、各年度ごとに予算要求を行い、対策の実施による温室効果ガス排出削減を目指す。

(その4)

7 工場・事業場の設備等に係る温室効果ガスの排出の抑制に係る目標の達成状況(個表)

(1) 基本対策及び目標対策

対策No	対策の名称 (建物ごとに選定した場合は、建物の名称も記載すること。)	対策レベル	追加年度	計画時の削減効果見込量(t)	達成状況		備考		
					推計実績削減量(t)	推計実績削減率(%)			
1	水銀灯用安定器の更新改善	基本対策 ▼		10					
2	照明の適正化による改善	基本対策(運用) ▼		11	11	0.36%			
3	建築設備誘導灯を省エネ型(高輝度型)への更新	目標対策 ▼		1					
4	施設内浴室にシャワーヘッド及び手洗場に節水コマ採用	目標対策 ▼		0	0				
5	空調設備の運用改善(運転時間の短縮他)	基本対策(運用) ▼		21	21	0.71%			
6	焼却炉運転管理の改善(3炉運転の削減)	目標対策 ▼		25	37	1.26%			
7	給気ファン(空調設備)のファンベルトを省エネ型へ更新	目標対策 ▼		12					
8	投入扉用油圧ポンプの運用改善	目標対策 ▼		4	4	0.12%			
9	焼却設備各コンプレッサの運用改善(系統の見直し)	目標対策 ▼		34	34	1.16%			
10	空調設備各送風機類のインバータへの更新	基本対策 ▼		84	94	3.21%			
11	空調設備各ポンプ類のインバータへの更新	基本対策 ▼		9					
12	焼却設備各送風機類の高効率電動機への更新	目標対策 ▼		14					
13	焼却設備各ポンプ類の高効率電動機への更新	目標対策 ▼		10					
14	余剰蒸気利用にてタービン駆動ポンプの導入	目標対策 ▼		65					
15	白煙防止用送風機のインバータへの更新	基本対策 ▼	18	41			推計実績削減量計算書(根拠資料)A-2参照		
合計					200	6.8%	計画削減量(t)及び計画削減率(%)	340	11.6%
合計(うち目標対策分)					75	2.5%	目標削減量(t)及び目標削減率(%)	165	5.6%

(その5)

(2) 再生可能エネルギーの導入に係る措置

ア 再生可能エネルギーの導入に係る考え方

--

イ 再生可能エネルギーの導入計画及び前年度末における導入実績
(事業所内で設備導入を行うものに限る。)

再生可能エネルギーの種類(発電)	単位	実績導入量	計画導入量	概要(導入時期、規模、方法等)
	kWh			
	kWh			
	kWh			
計	kWh			

再生可能エネルギーの種類(熱利用)	単位	実績導入量	計画導入量	概要(導入時期、規模、方法等)
	GJ			
	GJ			
	GJ			
計	GJ			

8 事業所内で実施する温室効果ガスの排出の抑制に係るその他の措置

(1) 事業所における再生可能エネルギーの環境価値の保有

種類	単位	実績導入量	計画導入量	概要(導入時期、規模、方法等)
	kWh			
	kWh			
	kWh			
計	kWh			

(2) その他の取組

事項	取組概要
テナント事業者等への還元のための措置	
廃棄物の削減	削減予定量 t 実績 t
グリーン調達	平成8年に「グリーン購入推進指針」を策定し、環境に配慮した製品の選択指針を明らかにするとともに、「環境に配慮した製品選択ガイド」により、取り組みを進めている。また、平成9年には「再生紙使用推進に関する事務取扱要領」を策定し、印刷製本に際し原則として再生紙の利用を定
物流の効率化	
その他、社員の通勤における削減対策等	

(その6)

9 自動車等に係る温室効果ガスの排出の抑制に係る措置の進捗状況及び目標の達成状況等(個表)

(1) 自動車等に係る温室効果ガスの排出の抑制に係る措置の実施状況及び目標の達成状況

対策 No	対策の名称	計画			達成状況		備考
		対策導入率等		削減効果 の見込量 (t)	導入率 等	対策完了に よる削減効 果の量(t)	
		現状	目標				

(2) 自動車等に係るその他の事項

--

(その7)

10 事業所外で実施する温室効果ガスの排出の抑制に係る措置の実施状況

事項		(達成状況)				
都内で実施する措置	他の事業所で実施する削減対策	当事業者の蒸気をH15年～市庁舎に供給。 H19年～防災センター増設、蒸気供給拡大を計画。 公立小中学校への太陽光発電設備の設置 (計210kw規模)	削減量	見込 437	実績 317	t-CO2
	地域住民、消費者、民間団体等と協働して実施する削減対策	住宅向けの太陽光発電設備設置助成制度 平成14～18年度で計約400kwの太陽光発電設備設置 環境に配慮した事業活動参加届出制度「グリーンパートナー」 平成15～18年度届出件数200件				
	植林、緑化等	特になし	導入量	予定	実績	m ²
	その他	公共交通機関の整備（ムーバスの運行）とパークアンドライド事業の推進 ムーバス運行7ルート、年間利用者数約240万人				
都外で実施する措置	他の事業所で実施する削減対策		削減量	見込	実績	t-CO2
	地域住民、消費者、民間団体等と協働して実施する削減対策					
	植林、緑化等		導入量	予定	実績	m ²
	その他					
上記以外で、他の事業者、消費者等の温室効果ガスの排出の抑制に寄与する取組等						